

# GIS Day in 九州 2019 プログラム

《G 空間スキルアップセミナー》

2020/1/31

## ■ テーマ：地理空間情報の展開

## ■ 趣 旨：

これまで地理空間情報、GIS の利活用が国や地方公共団体の行政の各分野、そして民間事業による各種サービスなどで進められています。近年では、準天頂衛星みちびきが配備され衛星測位の技術も格段に向上するとともに、国土交通省が進める i-Construction にも見られるように、ドローン、レーザ測位などの技術を用いて、地理空間情報と融合を図ることで更なる高度利活用も進められています。

今回の GIS Day in 九州 2019 においては、「地理空間情報の展開」をテーマとして地理空間情報技術を積極的に活用しながら、建設、防災などの新たな分野へ具体的な導入を実施している様々な技術を紹介し、そこから今後の利活用のあり方について学ぶとともに、地理空間情報のさらなる展開を図ることができればと考えております。また、今年の GIS Day においては、若手研究者らによる先進技術の紹介もできればと考えております。皆様の積極的なご参加をよろしくお願い申し上げます。

※測量 CPD 認定、GIS 学会教育プログラム認定講習会

- 開催日 令和2年2月1日(土) 10:00~15:20 (9:30 開場)
- 会場 福岡県中小企業振興センタービル (3階 301 会議室)  
住所：福岡市博多区吉塚本町 9-15 TEL：092-622-0011  
地図：<http://www.joho-fukuoka.or.jp/hall/map/index.html>
- 参加費 無料
- 参加申込 下記《参加申込先》まで、①ご所属、②お名前、③メールアドレスをご連絡ください
- 主催 NPO 法人環境システムフロンティア (GIS 基礎技術研究会)
- 共催 (一社)地理情報システム学会、(一社)九州 G 空間情報実践協議会、NPO 法人全国 G 空間情報技術研究会
- 後援 国土交通省国土地理院九州地方測量部、NPO 法人九州 GIS 研究会、NPO 法人かごしま GIS・GPS 技術研究所、北九州 GIS 測量協会
- 協賛 国際航業(株)、(株)パスコ、日本工営(株)、大成ジオテック(株)、ESRI ジャパン(株)、西日本技術開発(株)、西日本高速道路エンジニアリング九州(株)、福岡県土地改良事業団体連合会

## <プログラム>

- 9:30 開場
- 10:00~10:05 開会挨拶 三谷泰浩 (九州大学教授、GIS 基礎技術研究会代表、(一社)地理情報システム学会九州支部長)
- 10:05~12:00 講演「ロボット技術を用いた橋梁点検の効率化」  
新田 恭士 ((国研)土木研究所、上席研究員)
- 13:00~14:00 講演「NEXCO 西日本における地理空間情報の活用事例」  
大出水 健一郎 (西日本高速道路(株)、課長代理)  
東 克徳 (西日本高速道路エンジニアリング九州(株)、課長)
- 14:00~14:15 発表「PALSAR-2 強度データを用いた平成 29 年 7 月九州北部豪雨における斜面崩壊地の抽出」  
木村 智 (九州大学大学院 工学研究院 修士 2 年)
- 14:15~14:30 発表「GIS による高速道路トンネル維持管理に関する研究」  
山口 太陽 (九州大学大学院 工学研究院 修士 1 年)
- 14:30~14:45 発表「地方都市におけるスポンジ化の実態と発生要因に関する研究」  
藤井 祐稀 (熊本大学大学院 自然科学教育部 修士 1 年)
- 14:45~15:00 発表「AR による地域空間イメージ共有支援システムの開発」  
河野 賢之介 (熊本大学大学院 自然科学教育部 修士 1 年)
- 15:00~15:15 発表「産学官が連携した災害時におけるドローン情報共有への取り組み」  
鶴成 悦久 (大分大学減災・復興デザイン教育研究センター)
- 15:15~15:20 閉会挨拶 田中信孝 ((一社)九州 G 空間情報実践協議会 代表理事)

《参加申込先》 期限：2020 年 1 月 20 日、定員あり・先着申込順

NPO 法人環境システムフロンティア 事務局 (九州大学内)

岡島裕樹 電話：092-802-3397 FAX：092-802-3396

E-mail：[gis.kenkyukai@gmail.com](mailto:gis.kenkyukai@gmail.com)